

ときつちよう うちどく すいしん
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ちゅうがくねん む 2025年 秋号
中学年向け 2025年 秋号



ときつちようりつときつとしよかん
発行：時津町立時津図書館

うちどく 家読とは

かぞく みんなで好きな本を読んで、読んだ本
について話す。これが「うちどく（家読）」
です。むずかしいルールはいりません。
かぞく みんなでルールを決めてはじめてみま
しょう。

かぞく おな ほん と おとうさん
家族で同じ本を読みあったり、おとうさん
やおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい
時間を過ごしましょう。



「たったひとつのひかりでも」
キャット イエイ//ぶん イザベル アルスノー//
え まつかわ まゆみ//やく
(評論社)

もしも、不安や心配でころがいっぱいな
ら、しんこきゅうをひとつして見て。小さな
光がみえるはず。そしてその光は、どんなに
ちいさくても、あなたの道をてらすのにはじ
ゆうぶん。それでも不安なら、もうひとつし
んこきゅうをしてみてください。小さな光は消えては
いない。



「エレベーターのふしぎなボタン」
加藤 直子//作 杉田 比呂美//絵
(ポプラ社)

エレベーターに乗ったら、見えない緑色の
ボタンがあった。「あれ？こんなボタンあったっ
け？」と思いながら、おそろおそろお
マンションは11階までなのに、11階を通り過
ぎても、まだ上がってる。「このまま止まらな
かったらどうしよう」と心臓がどきどきしてきた。
やがて、しずかにエレベーターが止まった。そし
て、ドアが開いた。「あ！」…。



「名なしのこねこ」
とりこえ まり//著 (アリス館)

おと くるまや
夫が車屋さんでみかけたこねこは、公園から
まよ こ のらねこ くるまや
迷い込んだ野良猫だった。車屋さんはそのこね
こにミルクを飲ませていた。これを聞いたわた
しはきがきじゃない。こねこはミルクをのむと
げり おと よわ し
下痢をして弱って死んでしまうこともある。
よる おと ふたり
夜、夫と二人でこねこを探しにでかけたが…。



「山のとしかん」
肥田 美代子//文 小泉 るみ子//絵
(文研出版)

ひとりく
一人暮らしのおばあさんは、自分の子どもた
ちが小さい時に読んであげていた絵本を一人で
こえ だ よ
声に出して読んでいました。すると、一人の
おとこ こ
男の子が聞いていて、それから毎日男の子は
おばあさんの読み聞かせを聞きにくるようにな
りました。でも、この子、何かがおかしい。お
ばあさんがこっそり後をつけてみると…。



「怪物園」
junaida//著 (福音館書店)

しず よる かいぶつえん かいぶつ に だ
ある静かな夜、怪物園から怪物たちが逃げ出
してしまいました。怪物たちが何日も街を行進
するため、外で遊べなくなった子どもたちは
たいくつ そと あそ こ
退屈。そこで、壮大な空想の旅に出かけること
にしました。世界的に大注目の画家junaida
のかわい うつく そろそろりよく ぐうそう
の可愛くて美しい、想像力をかきたてる空想
の世界です。



「山に登る」
星野 秀樹//作・写真 (アリス館)

わたし す にほん やく パーセント やま
私たちが住む日本は約60%が山です。
おか やく パーセント やま
丘もふくめると約70%が山ということになり
ます。だから、見まわすと、そこには必ず
やま すがた れまし たてもの
山の姿があります。歴史ある建物があるの
も、おいしい水が飲めるのも山のおかげで
す。きぎ あざやかに いろ かぞく やま
木々があざやかに色づくころ、家族で山
のぼりはどうでしょう？